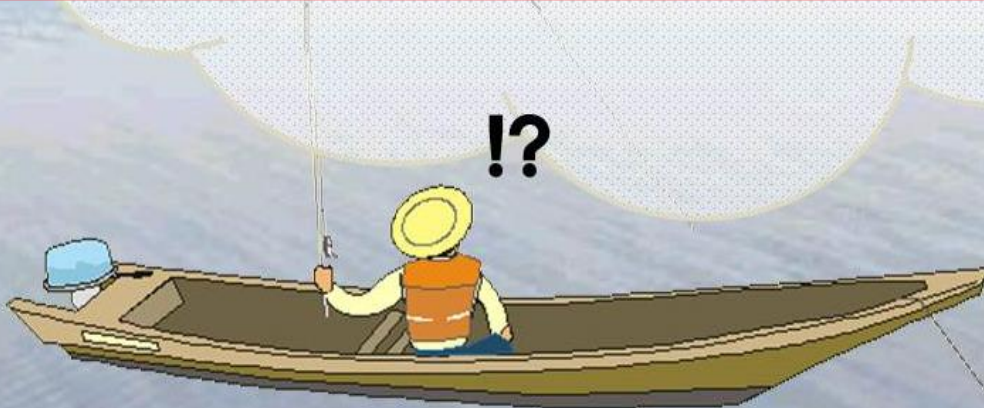


## 霧の発生にご注意を！

春から夏にかけて、沖合いで発生した霧が沿岸に押し寄せます。霧の中での航行は、自船の位置や他船の動静が分からなくなり衝突や乗揚げの危険性が高まります。



### 霧発生時の注意事項！

#### ◎気象情報の入手と早めの帰港

海の安全情報やラジオ放送等を利用し、最新の気象情報を入手するとともに、自船の位置を見失う前に早めの帰港を心がけましょう。

#### ◎霧発生時の出港の自粛

気象情報を入手し、霧や雨などで見通しが悪くなりそうな場合は、出港を取りやめましょう。



#### ◎見張りの強化と安全な速力

濃霧による視界不良時には、見張りの人員を増やしたり、レーダー等を用いて周囲の状況を確認するとともに、衝突、乗揚げ防止のため、スピードの出しすぎに注意しましょう。



第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1  
(代表) 022-363-0111  
(直通) 022-365-9609

🔍 マリレよろず

検索

## 霧による事故事例紹介

平成30年5月下旬 青森県にて、船長は魚釣りを目的として、ミニボートで出港した。船長は、霧の状況を確認すること無く、釣りに没頭していたところ、霧が濃くなっていることに気付き、釣りを中断して帰港を開始したが、既に陸地が見えなくなるまで視程が悪化し、帰る方向が分からなくなり、自身の携帯電話で118番通報した。

**当時、視界は100メートル、海上濃霧警報発令中であった。**

### 再確認！救命胴衣着用時の注意点

# 救命胴衣は適切に着用することで はじめて機能を発揮します。

- ✓ 型式承認されたものを使用する
- ✓ 有効期限内のものを使用する
- ✓ 体型にあったものを使用する
- ✓ ベルトをしっかりと締める
- ✓ 固型式は、股ベルトがあると効果的である



海の  
緊急速報

海のもしもは  
118番



最新の気象情報を確認し、悪天候になる場合は出港しない決断をしましょう！

「マリレ情報よろず屋」とは

釣りや海水浴といったマリレジャーによる海難を防止するための情報を定期的に発信する情報紙です。地域特性や時期に応じた安全情報、事故事例、事故防止のワンポイントなどを掲載しています。



マリレ情報よろず屋  
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト  
(沿岸域情報提供システム)

